

■各記号(あ～さ)の箇所を埋めなさい。ただし、(か)・(く)には書類の名前が入る。

経済主体の財政状態及び経営成績を認識・測定・記録・伝達する行為たる会計に係る測定・記録・計算の技術のことを(う)と言う。(う)では、お金の使われ方を表す左側の欄を(き)、右側のお金の集まり方を表す欄を(さ)と言い、(き)で増えるものが(あ)・(い)で、(さ)で増えるものは(こ)・(え)・(お)である。

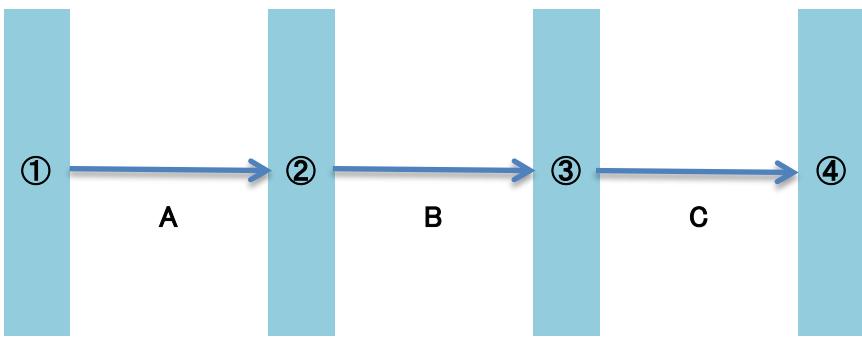
経済主体の財政状態は、(く)の(あ)・(こ)・(え)によって表される。(あ)は(く)の(き)側に記載される会社の財産で、資金の運用形態を表すともいわれる。一方、(く)の(さ)側は資金の調達源泉を表すといわれ、お金を集めるためにした借金の額や内訳((こ))と、株式発行によって集めた額や過去に上げた(け)など((え))などからなる。

経済主体の経営成績は、(か)の(お)・(い)と、その差額である(け)によって表される。(お)は企業経営によって得た成果であり、(い)は、企業が(お)を獲得するために出した犠牲である。

■次の各勘定科目は、資産・負債・純資産・収益・費用のどれであるか、答えなさい。

仕	入()	貸	付	金()
売	上()	借	入	金()
売掛	金()	雜	収	()
買掛	金()	売買目的有価証券	()	
現金	()	消耗品	()	
当座預金	()	消耗品費	()	
当座借越	()	支払手数料	()	
受取手形	()	受取手数料	()	
支払手形	()	支払利息	()	
消耗品費	()	受取利息	()	
水道光熱費	()	資本金	()	
通信費	()	車両運搬具	()	
租税公課	()	土地	()	
手形売却損	()	建物	()	
有価証券評価益	()	建設仮	()	
雑損	()	固定資産売却損	()	
前受金	()	減価償却費	()	
前払金	()	減価償却累計額	()	
未収金	()	商品券	()	
未払金	()	他店商品券	()	

①～④とA・Bに当てはまる語句を下記語群から選び、答えなさい



①～④ ━ ━ ━ ━

財務諸表 取引 仕訳帳 元帳

A～C
転記 決算 仕訳

こたえ

あ	資産
い	費用
う	簿記
え	純資産
お	収益
か	損益計算書(P/L)
き	借方
く	貸借対照表(B/S)
け	利益
こ	負債
さ	貸方

- ① 取引
 - ② 仕訳帳
 - ③ 元帳
 - ④ 財務諸表

- A 仕訳
 - B 転記
 - C 決算